

令和5年度  
東海市社会福祉協議会  
事業報告書

令和6年6月  
社会福祉法人 東海市社会福祉協議会

## 令和5年度 事業報告書 目次

### 1 社協の基盤づくり事業

|                                |   |
|--------------------------------|---|
| (1) 地域福祉活動計画                   | 1 |
| (2) 社会福祉協議会会員募集・福祉活動振興助成       | 1 |
| (3) 赤い羽根共同募金・福祉活動振興助成          | 2 |
| (4) 寄附                         | 3 |
| (5) 収益事業                       | 4 |
| (6) 広報・情報発信                    | 4 |
| (7) 理事会・評議員会・部会・評議員選任解任委員会・監事会 | 5 |

### 2 地域づくり事業

|                                   |    |
|-----------------------------------|----|
| (1) 地域支えあい事業                      | 7  |
| (2) 地域つながり支援                      | 7  |
| (3) つどいの場支援                       | 8  |
| ア 茶論(ふれあいいいきいきサロン)                | 8  |
| イ 子どもつどいの場                        | 8  |
| ウ KOSAKU(農地利用の居場所)                | 9  |
| エ ゴムバンド運動(筋力づくり推進)                | 9  |
| (4) 地域共生こころんサポートセンター(ご近所困り事支援)    | 9  |
| (5) 防災・災害救援                       | 10 |
| (6) 地域交流推進(災害時相互応援及び交流協定締結団体との事業) | 11 |
| (7) 軽トラック貸出                       | 12 |
| (8) 福祉団体支援                        | 12 |
| (9) 社会福祉大会                        | 12 |
| (10) 社会を明るくする運動推進                 | 13 |

### 3 福祉教育の推進事業

|                                |    |
|--------------------------------|----|
| (1) 小学校、中学校、高校、大学で福祉教育講座       | 14 |
| (2) ボランティア・福祉体験作文・ふれあいフォトコンクール | 14 |

#### 4 ボランティア活動の推進事業(ボランティアセンター事業)

|                  |    |
|------------------|----|
| (1) ボランティア相談     | 16 |
| (2) ボランティア情報発信   | 16 |
| (3) ボランティア養成     | 17 |
| (4) ボランティアゼミ     | 17 |
| (5) ボランティア交流     | 18 |
| (6) ボランティア団体への貸館 | 18 |
| (7) ボランティアセンター運営 | 19 |

#### 5 子ども、障がい者、高齢者等支援事業

|                         |    |
|-------------------------|----|
| (1) おもちゃ図書館             | 20 |
| (2) ご近所子ども交流            | 20 |
| (3) キャンプ用品等貸出           | 21 |
| (4) わくわく! 科学実験教室        | 21 |
| (5) 託児、子育てサロン           | 21 |
| (6) 精神障がい者サロン(名称:おいじゃん) | 21 |
| (7) 声の広報作成              | 22 |
| (8) 買物バス(買物支援)          | 22 |
| (9) 聴かせてねっと(高齢者訪問傾聴事業)  | 22 |
| (10) 移送サービス             | 23 |
| (11) 福祉車両・車いす貸出         | 23 |
| (12) 福祉機器リサイクル          | 24 |
| (13) 高齢者世話付住宅生活援助員派遣    | 24 |
| (14) ダイヤモンド婚者・金婚者を祝う会   | 25 |

#### 6 相談事業

|                          |    |
|--------------------------|----|
| (1) 高齢者相談支援センター運営        | 26 |
| (2) 認知症相談                | 26 |
| (3) 困窮者支援(貸付、給付、食糧支援)    | 28 |
| (4) 総合的な権利擁護(日常生活自立支援事業) | 29 |

- (5) ふくしの相談窓口 . . . . . 29
- (6) ひきこもり支援 . . . . . 30

7 福祉サービス事業

- (1) 居宅介護支援事業(ケアマネ事業) . . . . . 32
- (2) 訪問介護事業(ヘルパー事業) 障害福祉サービス事業 . . . 32
- (3) 通所介護事業(デイサービス事業) . . . . . 33
- (4) 障害者地域デイサービス事業 . . . . . 33
- (5) 有償福祉サービス事業 . . . . . 34
- (6) 訪問援助員派遣事業 . . . . . 34
- (7) 配食サービス(障がい者、高齢者) . . . . . 34

# 1 社協の基盤づくり事業

## (1) 地域福祉活動計画

|      |  |
|------|--|
| 基本理念 | 「ともにささえあい おもいやるまちづくり」  |
| 基本目標 | <p>○あんしん 地域で支えあい、解決できる話し合いの場づくり<br/>重点取組:地域つながり支援事業<br/>防災・災害救援事業</p> <p>○いきいき ひとがつながり、役割を持つ場づくり<br/>重点取組:ボランティアセンター事業<br/>地域共生こころんサポートセンター事業</p> <p>○ふれあい 活動に参加できる場づくり<br/>重点取組:集いの場関連事業<br/>福祉教育推進事業</p> |
| 計画期間 | 令和3年度(2021年度)～令和5年度(2023年度)  |

※令和6年度からは、第4次東海市総合福祉計画と一体的に東海市社会福祉協議会地域福祉活動計画として令和15年度までの10年間の計画として実施していく

## (2) 社会福祉協議会会員募集・福祉活動振興助成

地域福祉を推進する中で、子どもから高齢者までの地域生活課題に対応したさまざまな事業に地域の皆様のご協力により取り組んでいる。会費はこれらの事業を行うための財源とするため募集を行う。また、地域の皆様の地域活動費として会費の一部を使って町内会・自治会に助成する。

| 会員募集の実績 |          | 令和2年度  |            | 令和3年度  |            |
|---------|----------|--------|------------|--------|------------|
|         |          | 会員数    | 会費(円)      | 会員数    | 会費(円)      |
| 一般会費    | 世帯       | 18,917 | 5,260,950  | 17,015 | 7,955,039  |
| 特別会費    | 事業所      | 410    | 1,750,560  | 398    | 2,447,000  |
| 賛助会費    | 役員、民生委員等 | 452    | 462,000    | 422    | 422,000    |
| 団体会費    | 福祉団体等    | 26     | 77,000     | 25     | 75,000     |
| 計       |          | ——     | 7,550,510  | ——     | 10,899,039 |
|         |          | 令和4年度  |            | 令和5年度  |            |
| 一般会費    | 世帯       | 16,879 | 7,707,750  | 15,504 | 7,131,150  |
| 特別会費    | 事業所      | 393    | 2,492,000  | 398    | 2,658,000  |
| 賛助会費    | 役員、民生委員等 | 437    | 440,000    | 464    | 465,000    |
| 団体会費    | 福祉団体等    | 25     | 75,000     | 24     | 72,000     |
| 計       |          | ——     | 10,714,750 | ——     | 10,326,150 |

- 一般会費の募集について4月の各コミュニティ例会で説明し、5～6月で依頼。
- 一般会費は、令和3年度から500円にしたが、町内会等の加入者が減少したことや町内会等の協力が減少したことにより会員数が減少。
- 特別会費は、令和3年度から5,000円以上にし、企業からの金額が増加したため増額。
- 町内会・自治会の会費については、福祉活動振興助成金として会費額の15%を各町内会・自治会へ交付。

### (3) 赤い羽根共同募金運動・福祉活動振興助成

共同募金運動は、地域福祉の推進を目的として、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう自ら地域をつくっていく住民や団体の活動を財源面から支援することを目的に募金運動を行う。また、地域の皆様の地域活動費として募金の一部を使って町内会・自治会に助成する。

集まった募金の約7割は、東海市社会福祉協議会の福祉事業で使われ、残りの約3割は、市区町村を越えた広域的な災害救援等の活動に使われる。

| 赤い羽根共同募金の<br>実績 | 令和2年度  |            | 令和3年度  |            |
|-----------------|--------|------------|--------|------------|
|                 | 募金数    | 募金額(円)     | 募金数    | 募金額(円)     |
| 世帯募金            | 19,661 | 5,336,881  | 17,849 | 7,697,156  |
| 法人募金            | 345    | 1,599,000  | 334    | 2,035,000  |
| 学校募金            | 18     | 255,337    | 18     | 238,340    |
| 街頭募金            | 1      | 30,000     | 1      | 20,000     |
| 職域募金            | 4      | 253,448    | 5      | 261,762    |
| 歳末募金            | 13     | 514,150    | 13     | 554,646    |
| その他募金           | 11     | 321,949    | 15     | 175,018    |
| 計               | ——     | 8,310,765  | ——     | 10,981,922 |
|                 | 令和4年度  |            | 令和5年度  |            |
| 世帯募金            | 17,636 | 7,283,526  | 14,117 | 5,810,849  |
| 法人募金            | 326    | 2,126,000  | 316    | 2,010,000  |
| 学校募金            | 20     | 240,721    | 20     | 187,045    |
| 街頭募金            | 5      | 104,014    | 5      | 110,370    |
| 職域募金            | 4      | 190,166    | 4      | 181,823    |
| 歳末募金            | 13     | 558,985    | 13     | 538,702    |
| その他募金           | 56     | 270,630    | 43     | 261,847    |
| 計               | ——     | 10,774,042 | ——     | 9,100,636  |

- 世帯募金について、9月の各コミュニティ例会で説明し、10～11月で依頼。
- 世帯募金は、令和3年度から500円にしたが、町内会等の加入者が減少したことや町内会等の協力が減少したことにより会員数が減少。
- 法人募金は、令和3年度から5,000円以上にしたが、昨年度より協力事業所が減少したことにより減額。
- 町内会・自治会の募金については、福祉活動振興助成金として募金額の15%を各町内会・自治会へ交付。

#### (4) 寄附

住民、団体、事業所の地域福祉への貢献の「お気持ち」の金品を受け、寄附の趣旨に沿って使途していく。

| 寄附の実績 | 令和2年度  |            | 令和3年度  |            |
|-------|--|------------|--|------------|
| 窓 口   | 24件  | 1,313,977円 | 24件  | 1,012,164円 |
| 缶募金   | 9件   | 56,861円    | 6件   | 74,299円    |
| 設置個所数 | 115か所  |            | 115か所  |            |
| 慶弔返し  | 0円   |            | 1件   | 1,000,000円 |
| 計     | 33件  | 1,370,838円 | 31件  | 2,086,463円 |
| 物 品   | 不織布マスク 7,500枚、手指消毒 240<br>知多米 200kg<br>次亜塩素酸水 2,640<br>食糧支援用缶詰、レトルト食品等<br>反物・生地・ゴム等マスク作成資材 |            | 車いす 7台<br>テント 1張<br>知多米 225kg<br>食糧支援用缶詰、レトルト食品等 |            |
| 寄附の実績 | 令和4年度  |            | 令和5年度  |            |
| 窓 口   | 29件  | 784,476円   | 26件  | 2,517,740円 |
| 缶募金   | 10件  | 101,614円   | 26件  | 155,003円   |
| 設置個所数 | 115か所  |            | 115か所  |            |
| 慶弔返し  | 0件   | 0円         | 0件   | 0円         |
| 計     | 39件  | 886,090円   | 52件  | 2,672,743円 |
| 物 品   | 知多米 225kg<br>おもちゃ、絵本<br>東京オリンピックグッズ<br>文具、乾電池、紙おむつ、<br>タオル、軍手等                             |            | 知多米 200kg<br>おもちゃ<br>文具、乾電池、タオル等                 |            |

## (5) 収益事業

市及び郵便局からの許可のもと、自動販売機の設置、郵便切手等の販売。

|          |  |
|----------|--|
| 自動販売機の設置 | 22台 内訳 聚楽園公園に6台<br>しあわせ村健康ふれあい交流館に8台<br>東海市民体育館に8台 |
| 郵便切手等    | 東海北郵便局との取引 切手、ハガキ、レターパック等                          |

## (6) 広報・情報発信

住民に社会福祉協議会の事業内容やイベント・講座等の案内・貸出申請等を周知するため、キャラクター等を活用し紙媒体・ホームページ等を使って情報発信を行う。

|         |   |
|---------|---|
| 紙媒体     | ○広報紙「とうかいの福祉」発行・配布<br>市の広報と一緒に全戸配布した。<br>50,000部。年6回。1部8ページ<br>6/1・7/15・9/15・11/15・1/1・3/15<br>○社会福祉協議会紹介冊子、パンフレット作成・配布<br>冊子650部、パンフレット3,500部<br>住民・各種機関との会議で配布、公共施設で周知  |
| ホームページ等 | ○ホームページ アクセス回数 5,635回<br>随時更新<br>○ツイッター(2012年8月開設)<br>令和5年度フォロワー数701人 随時更新<br>○ブログ (2012年11月開設)<br>令和5年度フォロワー数 不明 随時更新<br>○Facebook (2020年7月開設)<br>令和5年度フォロワー数104人 随時更新<br>○YouTube (2021年12月開設)<br>チャンネル登録者数36人<br>○Instagram (2022年11月開設)<br>令和5年度フォロワー数284人 随時更新 |
| キャラクター  | 社会福祉協議会のキャラクター「ここなちゃん」を活用。<br>○着ぐるみバルーンの活用 社協事業、各種イベント等<br>○印刷物で使用 広報紙「とうかいの福祉」<br>各種事業案内、社協会員証、封筒<br>○グッズ「ビックバナー」を製作   |



【年度別数】 ホームページ（アクセス数） その他（フォロワー数）

|           | 令和2年度  | 令和3年度  | 令和4年度  | 令和5年度 |
|-----------|--------|--------|--------|-------|
| ホームページ    | 19,186 | 16,316 | 13,561 | 5,635 |
| ツイッター     | ————   | 640    | 682    | 701   |
| ブログ       | 15     | 20     | 32     | ————  |
| Facebook  | ————   | ————   | 74     | 104   |
| YouTube   | ————   | 20     | 32     | 36    |
| Instagram | ————   | ————   | 100    | 284   |

※令和6年1月からホームページのリニューアルに伴い、アクセス数は1月から3月までの集計のみ

※令和6年1月からのリニューアルに伴い、ブログのフォロワー数が不明  
(アメーバブログから独自ページへ変更)

(7) 理事会・評議員会・部会・評議員選任解任委員会

社会福祉法人に求められる組織の根幹の会議。

|                                      |  |
|--------------------------------------|--|
| 理事会<br>定数<br>・理事<br>15人<br>・監事<br>2人 | <p>第1回6月9日（金）出席 理事12人、監事2人<br/>議案「令和4年度社会福祉法人東海市社会福祉協議会事業報告並びに収入支出決算について」始め8件</p> <p>第2回6月23日（金）出席 理事14人、監事2人<br/>議案「社会福祉法人東海市社会福祉協議会会長の選定について」始め4件</p> <p>第3回9月29日（金）出席 理事9人、監事2人<br/>議案「令和5年度社会福祉法人東海市社会福祉協議会資金収入支出補正予算（第2号）について」始め4件</p> <p>第4回12月8日（金）出席 理事11人、監事2人<br/>議案「令和5年度社会福祉法人東海市社会福祉協議会資金収入支出補正予算（第3号）について」始め4件</p> <p>第5回3月7日（木）出席 理事10人、監事2人<br/>議案「令和6年度社会福祉法人東海市社会福祉協議会事業計画並びに資金収入支出予算について」始め4件</p> |
| 評議員会<br>定数<br>・評議員<br>26人            | <p>第1回6月20日（火）出席 評議員21人、会長1人、監事2人<br/>議案「令和4年度社会福祉法人東海市社会福祉協議会事業報告並びに収入支出決算について」始め5件</p> <p>第2回9月29日（金）出席 評議員18人、会長1人、監事2人<br/>議案「令和5年度社会福祉法人東海市社会福祉協議会資金収入支出補正予算（第2号）について」始め2件</p> <p>第3回12月20日（水）出席 評議員22人、会長1人、監事1人<br/>議案「令和5年度社会福祉法人東海市社会福祉協議会資金収入</p>  |

|  |   |
|--|---|
|  | <p>支出補正予算（第3号）について」1件<br/> 第4回3月19日（火）出席 評議員20人、会長1人、監事1人<br/> 議案「令和6年度社会福祉法人東海市社会福祉協議会事業計画並びに資金収入支出予算について」始め2件</p>   |
| <p>評議員<br/> 選任解任<br/> 委員会<br/> 定数<br/> ・委員<br/> 5人</p> | <p>第1回6月9日（金）出席 委員5人<br/> 議案「社会福祉法人東海市社会福祉協議会評議員の選任について」1件<br/> 第2回9月29日（金）出席 委員5人<br/> 議案「社会福祉法人東海市社会福祉協議会評議員の選任について」1件</p>  |
| <p>専門部会<br/> 定数<br/> 41人</p>                           | <p>第1回9月30日（金）<br/> 「今後の社会福祉協議会の担う役割について」を各部会のテーマに沿ってグループワーク<br/> 法人運営部会（出席者 7人）<br/> 「子どもや家庭が元気に育つ環境を整備します」<br/> 地域福祉活動推進部会（出席者 10人）<br/> 「コミュニティの中で支えあえる体制を整備する」<br/> 「すべての市民が役割を持ち参加できる機会を増やします」<br/> 「子どもや家庭が元気に育つ環境を整備します」<br/> 福祉サービス利用支援部会（出席者 10人）<br/> 「気軽に相談できる体制を強化します」<br/> 「市民の権利をまもり社会とつながりが持てるよう支援します」</p> |
| <p>監事会</p>   | <p>第1回5月29日（月）出席 監事2人<br/> 議題「令和4年度事業報告・収入支出決算報告」1件<br/> 第2回6月1日（木）出席 監事2人<br/> 議題「令和4年度事業報告・収入支出決算報告」1件</p>  |

## 2 地域づくり事業

### (1) 地域支えあい事業

住民による仕組みとして活動している地域支えあい活動団体を支援する事業

ア 意見交換の場の運営、見守り活動現地支援

(ア) 富木島ふれあいコミュニティ地区の6団体（東長口自治会、新藤塚町内会、手代ヶ丘町内会、清長自治会、新長口自治会、山田自治会）

(イ) 三ツ池コミュニティ地区の3団体（東加木屋自治会、鎌吉良根自治会、新加木屋自治会）

(ウ) 加木屋南コミュニティ地区の4団体（大池自治会、加木屋南自治会、百合ヶ丘自治会、泡池自治会）

(エ) その他の地区（名和南脇町内会、洞ヶ山自治会、中央町町内会、高横須賀町の東脇町内会・南脇町内会）

イ 将来像策定懇談会（市が進める地域運営体制づくり）への参加

緑陽コミュニティ、渡内コミュニティ、富木島ふれあいコミュニティ、加木屋コミュニティ

### (2) 地域つながり支援(生活支援コーディネーター事業)

市からの地域包括ケア推進計画における重層的支援体制整備事業の受託事業で介護保険や法的福祉サービスを利用していない方に対して身近な地域で生活支援をつなげる事業

| 受託内容  | 活 動   |
|---|---|
| 市全域を1層とし、コーディネーターを設置  | 2層から吸い上げた地域生活課題について、市や2層との打合せを実施した。   |
| 市を5地区に分け2層とし、コーディネーターを設置<br><br>5地区 名和<br>荒尾<br>富木島<br>加木屋<br>横須賀 | コミュニティ単位において、多様な地域生活課題への支援及び社会参加の促進に取り組んだ。<br>意見交換の場 30回（子ども・子育て支援、外出支援、見守り活動など）<br><br><取り組み事業><br>○住民間の困りごと支援事業「こころんサポートセンター事業」の継続（平成29年から）<br>支援会員による有償ボランティア（基本対価）1時間500円 |

|  |   |
|--|---|
|  | <p>○住民と事業所等で共同実施する買い物支援事業<br/>「買い物バス」の継続（平成28年から）<br/>無償 利用者等は住民で調整 車は社会福祉法人の車両で運転手はボランティア<br/>実施地区：10地区 実施回数：75回<br/>延べ利用者数452人</p> <p>○生活支援体制整備等協議会に参加<br/>地域づくり部会の事務局として、年3回部会を開催。</p> |
|--|---|

### (3) つどいの場支援

#### ア 茶論（ふれあいいいききサロン）

地域住民が主体となって運営している高齢者がいきいきと暮らすための地域の活動の場である茶論(サロン)を支援する事業

|        |                          |
|--------|--------------------------|
| 開催状況   | 32か所 月1～2回開催（延べ回数：394回）  |
| 参加者数   | 6,345人                   |
| プログラム  | 茶話会、ゲーム、体操、歌、手芸、講話会、誕生会等 |
| 終了会場   | 2会場                      |
| 世話人交流会 | 4会場 84人                  |

【年度別数】 延べ人数「ご近所子ども交流」含む

|      | 令和元年度  | 令和2年度  | 令和3年度  | 令和4年度  | 令和5年度  |
|------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 実施か所 | 38か所   | 38か所   | 36か所   | 34か所   | 32か所   |
| 延べ人数 | 7,579人 | 1,730人 | 4,063人 | 5,675人 | 6,345人 |

※令和2～3年度はコロナ感染症対応により開催調整

※令和2～3年度は「ご近所子ども交流」はコロナ感染症対応により中止

※令和4年度より「つどいの場支援」として登録制に変更

#### イ 子どもつどいの場

子どもたちの健全な育成を図るため、地域において放課後や長期休暇中のつどいの場活動を推進する事業

|       |                    |
|-------|--------------------|
| 開催状況  | 1か所（延べ回数：25回）      |
| 参加者数  | 131人 家族60人 協力者174人 |
| プログラム | ゲーム、調理実習、学習支援      |
| 協力者   | SSW、大学生、傾聴ボランティア   |

【年度別数】

|          |         |          |
|----------|---------|----------|
|          | 令和4年度   | 令和5年度    |
| 実施か所     | 2か所     | 1か所      |
| 実施回数     | 12回     | 25回      |
| 延べ人数/協力者 | 20人/20人 | 131人174人 |

ウ KOSAKU（農地利用の居場所）

|      |                         |
|------|-------------------------|
| 開催状況 | 3回（畑準備、植え付け、収穫）         |
| 参加団体 | 民生・児童委員、障がい者事業所、住民、保育園児 |
| 参加者数 | 86人（延べ）                 |

エ ゴムバンド運動（筋力づくり推進）

高齢者の生活動作機能維持のため、ゴムバンドを使った運動を始めとする体を動かす住民の自主活動を支援する事業

|        |   |
|--------|---|
| 開催状況   | 27か所 実施回数：1, 143回 1回1時間程の運動             |
| 参加者数   | 15, 546人                                |
| 見直し訪問  | 26会場 中部大学作業療法学科と星城大学リハビリテーション学部の先生による指導 |
| 終了会場   | 1会場                                     |
| 世話人交流会 | 4会場 84人                                 |

【年度別数】

|      |         |        |         |         |         |
|------|---------|--------|---------|---------|---------|
|      | 令和元年度   | 令和2年度  | 令和3年度   | 令和4年度   | 令和5年度   |
| 実施か所 | 24か所    | 24か所   | 28か所    | 28か所    | 27か所    |
| 延べ人数 | 19,112人 | 5,344人 | 13,125人 | 15,972人 | 15,546人 |

※令和2～3年度はコロナ感染症対応により開催調整  
 ※令和4年度より「つどいの場支援」として登録制に変更

(4) 地域共生こころんサポートセンター（ご近所困り事支援）

高齢者や障がい者の日常生活の困りごとと支援できる住民をつなぐ事業。

|     |   |
|-----|---|
| 仕組み | 登録している支援を受けたい方からの申請で、登録している支援できる方に連絡、現地での支援の実施。       |
| 対 価 | 支援できる方は有償ボランティアとして活動し、基本対価は1時間500円。当事者間で受け渡しを行う。      |
| 登録制 | 支援を受けたい方と面談し制度の仕組みを伝え登録（依頼会員）、支援できる方は研修会に参加し登録（支援会員）。 |
| 実 績 | 依頼会員112人（48人増）、支援会員76人（4人増）<br>活動件数201件（81人増）         |

|  |  |
|--|--|
|  | <p>活動エリア：市内全域</p> <p>活動内容：草取り、掃除、ゴミ出し、家具組立、網戸張替等</p> <p>支援会員交流会：参加者19人</p> <p>&lt;ぬいぬい隊&gt;</p> <p>裁縫を介した高齢者や障がい者の生きがいつくりと地域とのつながりを支援。</p> <p>依頼者から依頼のあった学用品などの必要な物や必要とされる物を作成。</p> <p>拠点活動 実施回数：14回 参加者数：128人<br/>作成総数：1,026枚</p> <p>個人活動 活動者：8人 依頼件数：7件 活動件数：6件</p> <p>&lt;農援隊&gt;</p> <p>農業を通じて高齢者や認知症者、障がい者、ひきこもりの状態にある者等の社会参加を支援。</p> <p>活動：東海市農務課や農業委員会、ほっとプラザにおいて活動に向けた意見聴取。</p> <p>活動件数：0件</p> |
|--|--|

#### 【年度別数】

|      | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 依頼会員 | 22人   | 22人   | 45人   | 64人   | 112人  |
| 支援会員 | 22人   | 26人   | 49人   | 72人   | 76人   |
| 依頼件数 | 57件   | 20件   | 54件   | 120件  | 202件  |
| 活動件数 | 52件   | 19件   | 51件   | 127件  | 201件  |

※平成30年度は富木島ふれあいコミュニティのみ実施（モデル地区）

※令和元年度に依頼会員は明倫コミュニティと船島コミュニティ追加（モデル地区）

※令和元年度に支援会員は市内全域として実施

※令和3年度より市内全域において実施

※令和2～3年度はコロナ感染症対応により活動調整

#### (5) 防災・災害救援

災害時に備え、令和4年3月に改訂したマニュアルに基づき、災害ボランティアセンターの設置・運営の訓練を実施。災害時要配慮者及び女性支援マニュアルに基づく講話や訓練も実施した。

|                      |  |
|----------------------|--|
| 災害ボランティアセンターの設置・運営訓練 | <p>&lt;本部訓練&gt;</p> <p>3月10日 しあわせ村 参加者153人</p> <p>kintoneを利用した運営</p> <p>&lt;支部訓練&gt;</p> <p>未実施（富木島ふれあいコミュニティ）</p> |
|----------------------|--|

|                      |  |
|----------------------|--|
| 災害時要配慮者支援を含めた防災訓練・講話 | 34回実施 参加者2,728人<br>小学校 2回(うち2回HUG)<br>中学校 11回(うち4回HUG)<br>高校 1回<br>企業 3回(うち1回HUG)<br>一般 17回<br>※HUG…避難所運営ゲーム |
| 被災地支援                | 支援 5回<9月豪雨>福島県いわき市 2回<br>災害ボランティアセンター運営支援<br><能登半島地震>石川県輪島市 3回<br>災害ボランティアセンター運営支援                           |
| 東海市災害対応連絡会           | 2月9日 しあわせ村<br>参加者 : 応援協定締結団体、活動団体、市<br>参加者数 : 12人  |
| マニュアルの整備             | 災害ボランティアセンター設置・運営マニュアル<br>災害時要配慮者支援マニュアル<br>災害時女性支援マニュアル   |

#### 【年度別数】

|        | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度  | 令和4年度  | 令和5年度  |
|--------|-------|-------|--------|--------|--------|
| VC本部訓練 | 147人  | 28人   | 193人   | 121人   | 153人   |
| VC支部訓練 | 52人   | 中止    | 中止     | 49人    | 中止     |
| 活動回数   | 13回   | 7回    | 15回    | 35回    | 39回    |
| 参加者数   | —     | 669人  | 2,145人 | 3,237人 | 2,728人 |

※令和2～3年度はコロナ感染症対応により支部訓練中止

#### (6) 地域交流推進 (災害時相互応援及び交流協定締結団体との事業)

災害時相互応援及び地域交流に関する協定を締結している岩手県釜石市社会福祉協議会、山田町社会福祉協議会、山形県米沢市社会福祉協議会及び東海青年会議所、東海市商工会議所青年部を招き、各機関との応援体制・地域交流及び市民の防災・地域交流意識の醸成を図る。

|        |               |
|--------|---------------|
| 地域交流事業 | 令和7年度に向けた実施調整 |
|--------|---------------|

#### 【年度別数】

|        | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 |
|--------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 一般/中学生 | 17人   | 510人  | 中止    | 中止    | 中止    |

※令和元年度まで東日本大震災復興支援活動として実施

※令和2年度は東日本大震災から10年として追悼式を実施

※令和3～4年度はコロナ感染症対応により中止

## (7) 軽トラック貸出

町内会・自治会や福祉団体等の地域活動の支援事業

|    |                                      |
|----|--------------------------------------|
| 貸出 | 実績件数 21件 (ガソリンは満タン貸し満タン返し)<br>貸出料 無料 |
|----|--------------------------------------|

### 【年度別数】

|      | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 貸出件数 | 22件   | 9件    | 9件    | 16件   | 21件   |

※令和2～3年度はコロナ感染症対応により地域活動が減少

## (8) 福祉団体支援

福祉団体の活動費の助成、事務局機能の実施、活動のための部屋貸し等の支援。

|            |   |
|------------|---|
| 助成金の交付     | 交付団体 14団体、交付額 総額970,000円<br>団体名 身障会、手をつなぐ育成会、<br>肢体不自由児父母の会<br>身障者の妻と介護者の会、<br>保育事業協会、子ども会連絡協議会、遺族会<br>民生委員協議会、保護司会、更生保護女性会<br>更生保護雇用主会、人権擁護委員会、<br>日赤奉仕団、献血推進協議会 |
| 事務局機能の実施   | 5団体<br>団体名 子ども会連絡協議会、<br>民生委員協議会の部会事務、保護司会、<br>更生保護女性会、シニアクラブ連合会  |
| 活動のための部屋貸し | しあわせ村保健福祉センター1階の福祉団体活動室とそ<br>の部屋にあるロッカーを貸出<br>感染症対応として、使用後の除菌作業を継続。   |

## (9) 社会福祉大会

福祉活動に功績のあった団体・個人への表彰、ボランティア・福祉体験に係る作文・ふれあいフォトコンクール及び赤い羽根児童生徒作品コンクール(書道、ポスター)の優秀作品表彰等を行う。

|      |  |
|------|--|
| 開催状況 | 第37回東海市社会福祉大会<br>実施日 令和6年2月17日(土)<br>場所 東海市立勤労センター 多目的ホール<br>顕彰者<br>表彰状 8人<br>感謝状 28人、5町内会・自治会<br>高齢者福祉功労賞 21人 |
|------|--|



|  |   |
|--|---|
|  | ボランティア・福祉体験作文優秀賞 4人<br>ふれあいフォトコンクール優秀賞 6人<br>赤い羽根児童生徒優秀作品(県共募入賞) 書道7人<br>赤い羽根児童生徒優秀作品(県共募入賞) ポスター7人 |
|--|---|

(10) 社会を明るくする運動

社会を明るくする運動は、法務省が主唱しているもので、犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全で安心な明るい地域社会を築くための全国的な運動

|      |   |
|------|---|
| 開催状況 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○一斉街頭啓発<br/>           実施日：7月1日<br/>           実施場所：市内スーパー等6か所<br/>           協力者：保護司会、更生保護女性会、更生保護雇用主会<br/>           民生・児童委員連絡協議会</li> <li>○中学生との対話集会（生徒と保護司による対話集会）<br/>           11月 1日 平洲中学校      12月14日 上野中学校<br/>           1月19日 名和中学校      2月22日 富木島中学校<br/>           3月 7日 横須賀中学校</li> <li>○横断幕の設置<br/>           市内3か所に設置</li> <li>○児童・生徒の作品展示（東海市芸術劇場へ展示）<br/>           小学生の部 応募者数529人 展示者68人<br/>           中学生の部 応募者数 50人 展示者22人</li> </ul> |
|------|---|

### 3 福祉教育の推進事業

#### (1) 小学校、中学校、高校、大学で福祉教育講座開催

高齢者や障がい者等の生活状況を知り、人を思いやる心を養い、ともに生きることについて考え、福祉に関心をもってもらう講座を開催。

|      |  |  |
|------|--|--|
| 開催状況 | 小学校 12校中12校で開催<br>中学校 6校中4校で開催<br>ほっと東海(不登校教室)<br>高校 4校中3校で開催(横須賀高校定時制含む)<br>大学 1大学で開催<br>計 21か所で92回開催   | 協力者 327人<br>協力者 187人<br>協力者 1人<br>協力者 36人<br>協力者 20人<br>協力者 571人 |
| 講座内容 | 「ガイダンス」「体験」「まとめ」をセットとして提案<br>障がいのある方(車いす生活・視覚障がい・聴覚障がい)の講話<br>東日本大震災の被災者の講話<br>認知症に関する講話<br>自閉スペクトラム症に関する講話<br>性的マイノリティに関する講話<br>福祉・ボランティアに関するガイダンス<br>車いす、点字、手話、HUG(避難所運営ゲーム)等の体験 |  |
| 協力者  | 当事者、ボランティア、民生・児童委員、介護従事者<br>延べ協力者数 571人  |  |

#### 【年度別数】

|      | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 実施か所 | 22か所  | 18か所  | 20か所  | 23か所  | 21か所  |
| 実施回数 | 82回   | 55回   | 79回   | 104回  | 92回   |
| 協力者数 | 499人  | 206人  | 378人  | 513人  | 571人  |

※令和2～3年度はコロナ感染症対応により活動調整

※学校によって総合学習の時間で継続的に実施

#### (2) ボランティア・福祉体験作文・ふれあいフォトコンクール

ボランティア体験・福祉体験作文やふれあいフォトコンクールで感じたこと、思ったことを通して、ボランティアや福祉活動の浸透を図る事業

|     |   |
|-----|---|
| 作文  | 応募件数18編<br>学校を通じての応募ではなく、一般応募としたため件数が減少したもの |
| フォト | 応募件数19作品 (選考一般投票279票)                       |

【年度別数】

|     | 令和元年度  | 令和2年度 | 令和3年度  | 令和4年度 | 令和5年度 |
|-----|--------|-------|--------|-------|-------|
| 作文  | 572 作品 | 25 作品 | 180 作品 | 8 作品  | 18 作品 |
| フォト | 59 編   | 42 編  | 29 作品  | 18 作品 | 19 作品 |

※令和2年度はコロナ感染症対応により活動調整

※令和2年度まで川柳を募集

※令和4年度より学校での作文の募集・取りまとめが中止



### (3) ボランティア養成

ボランティアとして活動できるよう講座を開催。

|                                   |   |
|-----------------------------------|---|
| <p>「これからボランティア」<br/>※市との共催事業</p>  | <p>高齢者等のいきがづくりとして開催<br/>基礎講座のみ初のオンデマンドで実施。(5人)<br/>実施日 7月～10月に基礎講座2回、10の専門講座を開催<br/>参加者 20人</p>                     |
| <p>傾聴ボランティア養成事業<br/>※市からの委託事業</p> | <p>自殺予防対策事業として、傾聴力のある人材の養成<br/>実施日 2～3月に全5回の講座を開催。<br/>参加者 27人<br/>協力 傾聴ボランティアサークルおひさま<br/>事業終了後、傾聴ボランティア活動に参加。</p> |
| <p>手話奉仕員養成講座<br/>※市からの委託事業</p>    | <p>聴こえない方の言語である手話に触れ、コミュニケーションができる人材の養成<br/>実施日 全43回で入門課程と基礎課程の講座を開催。<br/>参加者 21人<br/>講師 知多地区聴覚障害者支援センター2人</p>      |

### (11) ボランティアゼミ

学生や働いている方にボランティア体験をする機会を提供する。

| 対 象      | 開催状況  |
|----------|---|
| 小学生      | <p>「かえっこバザール」を開催<br/>実施日 10月28日 しあわせ村<br/>内容 使わなくなったおもちゃにポイントを付けて、そのポイントで他のおもちゃと交換する。<br/>参加者 150人<br/>協力者 47人</p>                  |
| 中学生      | <p>地域や民生・児童委員の役割を学ぶ、世代を超えた交流を目的に開催<br/>実施日 8月 1日 中止(参加者なし)<br/>8月19日 三ツ池市民館<br/>内容 グループワーク<br/>参加者 9人<br/>協力者 18人(連合愛知、民生・児童委員)</p> |
| 高校生      | <p>地域の防災活動について考える場として開催<br/>中止(調整つかず)</p>   |
| 夏休みボランティ | 夏休みボランティア体験   |

|                    |  |
|--------------------|--|
| ア体験（一般、大学、高校生、中学生） | 実施日 7月～8月（65回）<br>内容 手話、おもちゃ図書館、音訳、点字、自助具、駅前清掃等<br>参加者 延べ234人<br>協力者 延べ363人  |
| 出前講座               | 市内企業の新入社員向けのボランティア講話を実施。<br>実施日 4月7日、10日、5月31日、6月15日<br>11月15日、27日、2月13日（7回）<br>場所 豊田スチールセンター(株)、愛知製鋼技術学園、東海プラントエンジニアリング(株)、日本製鉄(株)、日鉄OB会あゆち会、大同特殊鋼(株)、シルバーカレッジ（7社）<br>内容 福祉、ボランティア、防災について<br>参加者 延べ211人 |
| やろまいデー             | すぐできる、その場でできるボランティア活動の提供<br>実施日 6月26日～7月7日<br>11月20日～12月15日<br>内容 収集活動、食品仕分け、ぬいぬい隊、おもちゃ図書館、デイサービス等<br>参加者 5人   |

### (5) ボランティア交流

ボランティア活動をしている方々の交流の場を設けて、活動の広がり、モチベーションの継続を図る。

|        |                        |
|--------|------------------------|
| 交流会の開催 | ① 実施日 12月3日 10時～12時30分 |
|        | 内容 ボッチャ大会              |
|        | 参加者 48人 協力者 10人        |
|        | ② 実施日 1月27日 10時～11時30分 |
|        | 内容 登録説明会、活動紹介          |
|        | 参加者 27人                |

#### 【年度別数】

|      | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 実施回数 | 2回    | 3回    | 中止    | 3回    | 2回    |
| 延べ人数 | 150人  | 91人   | 中止    | 108人  | 85人   |

※令和3年度はコロナ感染症対応により中止

### (6) ボランティア団体への貸館

ボランティア団体・福祉団体の活動支援として、しあわせ村保健福祉センタ

ー1階のボランティアルーム、福祉団体活動室、3階の録音室、おもちゃ図書館、相談室、印刷室を貸す事業

|     |  |         |     |             |
|-----|--|---------|-----|-------------|
| 団体数 | 貸館利用のため登録している団体数103団体<br>内訳 ボランティア団体 88団体<br>福祉団体 15団体 |         |     |             |
| 実績  | 貸館件数   | 1,475件  | ※参考 | 4年度 1,524件  |
|     | 利用延べ人数   | 15,917人 | ※参考 | 4年度 16,024人 |

## (7) ボランティアセンター運営

第4次ボランティア・市民活動推進計画の進捗状況の評価、課題の意見交換から企画・立案について協議し、ボランティアセンターの運営を行う。

|                    |  |
|--------------------|--|
| ボランティアの登録          | 登録は、年度毎更新<br>登録実績 団体 88団体 1,414人<br>個人 46人   |
| ボランティア活動保険<br>加入促進 | 加入実績 967人  |
| 多機関との連携            | 市民活動センターや生涯学習ボランティアバンクとの随時情報交換、講座開催調整。   |
| ボランティア運営委員会        | 第4次ボランティア・市民活動推進計画に係る協議機関<br>開催状況 年6回開催(偶数月)<br>委員人数 15人<br>構成 日本福祉大学の先生、星城大学の先生<br>民生・児童委員 3人<br>企業 4人<br>学校 1人<br>介護事業所 1人<br>市民活動者 1人<br>ボランティア実践者 2人<br>市役所 1人 |

### 【年度別数】 ボランティアセンター登録

|       | 令和元年度   | 令和2年度    | 令和3年度    | 令和4年度    | 令和5年度    |
|-------|---------|----------|----------|----------|----------|
| 団体/人数 | 96/1988 | 89/1,981 | 89/1,511 | 90/1,492 | 88/1,414 |
| 個人    | 83人     | 71人      | 58人      | 53人      | 46人      |
| 施設    | 41か所    | 41か所     | 41か所     | 41か所     | 42か所     |
| 保険加入  | 1,180人  | 986人     | 963人     | 939人     | 967人     |

## 5 子ども、障がい者、高齢者等支援事業

### (1) おもちゃ図書館

障がいのある子もいない子も一緒に遊ぶことのできる場の提供及びおもちゃの貸出や修理。

|       |   |
|-------|---|
| 開設日   | 毎週木曜日 10時～11時30分<br>第2・4土曜日 10時～11時30分  |
| 場 所   | しあわせ村保健福祉センター3階   |
| 参加人数等 | 2,391人(スタッフ含む) 開館100回   |
| 開設状況  | ○感染症対応<br>時間制限 2部制 10時～10時40分<br>10時50分～11時30分<br>※6月以降通常開館<br>○リトミック 毎月第1木曜日実施<br>○おもちゃのお医者さん 毎週木曜日、第2・4土曜日実施<br>出張窓口(3月19日 養父健康交流の家 依頼12件)<br>○手作り絵本教室(12月4日、11日、18日)6人 |
| 管理・運営 | ボランティアグループ「おもちゃ図書館あひる」へ依頼   |

#### 【年度別数】

|      | 令和元年度  | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度  | 令和5年度  |
|------|--------|-------|-------|--------|--------|
| 実施回数 | 65回    | 58回   | 60回   | 72回    | 100回   |
| 延べ人数 | 3,155人 | 973人  | 949人  | 1,926人 | 2,391人 |

※令和2～3年度はコロナ感染症対応により回数・人数制限を実施

※令和3～4年度はコロナ感染症対応により人数制限を実施

### (2) ご近所子ども交流

夏休み期間に子どもと地域の高齢者、ボランティアが交流をする場を設け、子どもの居場所として開催。

|       |                            |
|-------|----------------------------|
| 開催状況  | 7回 ※茶論実施会場                 |
| 参加者数  | 201人                       |
| プログラム | ゲーム、昔遊び                    |
| 協力者   | つどいの場世話人、支えあい活動団体、子ども会、小学校 |

#### 【年度別数】

|      | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 実施回数 | 16回   | 中止    | 中止    | 8回    | 7回    |
| 延べ人数 | 259人  | 中止    | 中止    | 155人  | 201人  |

※令和2～3年度はコロナ感染症対応により中止



### (3) キャンプ用品等貸出

キャンプ用品等の貸出により子ども主体のイベント開催を支援。

|      |        |    |     |     |    |
|------|--------|----|-----|-----|----|
| 貸出実績 | キャンプ用品 | 0件 | ※参考 | 4年度 | 0件 |
|      | 餅つきセット | 7件 | ※参考 | 4年度 | 3件 |

### (4) わくわく! 科学実験教室

小学校の放課後子ども教室で、ボランティアが科学の楽しさを子どもに伝える教室。

|      |  |
|------|--|
| 開催状況 | 月1回 土曜日の9時30分から12時まで<br>12小学校のうち12小学校で開催<br>ものづくり道場でブース設置<br>参加者 延べ143人<br>内容 クリップモーター、ダイビングフィッシュ等 |
| 協力者  | わくわく!科学実験教室サポーター 延べ115人  |

### (5) 託児、子育てサロン(令和5年4月～開始)

子育て中の親を対象に、ボランティア活動や講座を受講しやすい環境づくりとして実施。

|      |  |
|------|--|
| 開催状況 | 講座の託児 手話奉仕員養成講座、ファミリーサポート説明会、<br>子育て支援センター地域づくり事業<br>子育てサロン 月1回 アピタ東海荒尾店<br>参加者 延べ23組 協力者47人 |
| 協力者  | 託児ボランティアエンジェル  |

### (6) 精神障がい者サロン(名称:おいじゃん)

精神障がい者の居場所づくり。

|      |  |
|------|--|
| 開催状況 | 月1回開催 12回開催<br>参加者 延べ99人(当事者)<br>プログラム お花見、スクラッチアート、ボーリング<br>みかん狩り、干支づくり、お茶会 等 |
| 協力者  | ボランティアグループみちくさ   |

#### 【年度別数】

|      | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 実施回数 | 11回   | 7回    | 11回   | 12回   | 12回   |
| 延べ人数 | 86人   | 58人   | 77人   | 93人   | 99人   |

※令和2～3年度はコロナ感染症対応により開催調整

### (7) 声の広報作成

視覚障がい者に市の広報紙の情報が伝わるよう音声データを作成し配布。

市委託事業

|      |   |
|------|---|
| 利用状況 | 利用者 視覚障がい者10人<br>年21回発行される市の広報の音声データ(CD)をボランティアグループが利用者へ配布。 |
| 協力者  | ボランティアグループ「声のたより&Book フレンド」17人                              |

### (8) 買物バス(買物支援)

障がい者や高齢者の買物支援及び外出支援。

|      |   |
|------|---|
| 利用状況 | 75回実施 参加者452人<br>実施地域 10地域 一番畑、下名和、名和東、名和団地<br>東加木屋、鎌吉良根、百合ヶ丘、加木屋南<br>加家、ビレッジハウス富木島<br>実施時間 11時～14時<br>買物先 アピタ東海荒尾店、バロー加木屋店、カーマ東海店等 |
| 協力者  | ボランティア(運転手)6人<br>社会福祉法人等の事業所(車両の提供)<br>さつき福社会、レモンの樹東海、レモン介護サービス、東海<br>福寿園と調整<br>買い物支援交流会 1月26日 参加者8人                                |

#### 【年度別数】

|      | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 実施か所 | 8地区   | 7地区   | 7地区   | 7地区   | 10地区  |
| 実施回数 | 48回   | 19回   | 39回   | 51回   | 75回   |
| 延べ人数 | 309人  | 125人  | 226人  | 322人  | 452人  |

※令和2～3年度はコロナ感染症対応により開催調整

### (9) 聴かせてねっと(高齢者訪問傾聴事業)

ひとり暮らし高齢者を訪問し話を聴く事業。家に閉じこもりがちな方や人と会う機会の少ない方等の孤独感に対応し心のケアを行う。

|      |                      |
|------|----------------------|
| 利用状況 | 高齢者14人が登録 訪問件数 70件   |
| 協力者  | 傾聴ボランティアサークルおひさま 40人 |

【年度別数】

|      | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 対象者数 | 22人   | 13人   | 21人   | 19人   | 14人   |
| 依頼件数 | 158件  | 80件   | 61件   | 81件   | 78件   |
| 訪問件数 | 138件  | 71件   | 57件   | 72件   | 70件   |

※令和2～4年度はコロナ感染症対応により活動調整

(10) 移送サービス

車いす利用等の障がい者の通所や通学、通園、高齢者の通院やワクチン接種会場等までの移送。

|      |  |
|------|--|
| 利用状況 | 利用回数 994回<br>利用料 無料<br>車両 車いすのまま乗車できる車両 3台 |
| 協力者  | ボランティア11人<br>ボランティア連絡会 3月15日 参加者6人         |

【年度別数】

|       | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 通所・通院 | 755件  | 83件   | 161件  | 598件  | 682件  |
| 通学・通園 | —     | —     | 88件   | 321件  | 312件  |

※令和2年度はコロナ感染症対応により活動調整

※令和3年度より通学、通園を追加

(11) 福祉車両・車いす貸出

福祉車両は、車いすで乗車できる車両で、車いす利用の障がい者や高齢者の外出支援として貸し出すもの、車いすの貸し出しは、通院や入退院、介護保険制度で車いす利用ができるまでの間や高齢者等の旅行等に貸し出す外出支援。

|      |   |
|------|---|
| 福祉車両 | 利用状況 利用者24人 56回利用<br>利用料 無料(ガソリン満タン貸出満タン返し) |
| 車いす  | 利用状況 219件<br>利用料 無料                         |

【年度別数】

|      | 令和元年度   | 令和2年度  | 令和3年度   | 令和4年度   | 令和5年度   |
|------|---------|--------|---------|---------|---------|
| 福祉車両 | 15人/36件 | 6人/10件 | 12人/26件 | 13人/33件 | 24人/56件 |
| 車いす  | 180件    | 115件   | 170件    | 199件    | 219件    |

(12) 福祉機器リサイクル

シルバーカーや介護仕様のベッド等を、譲りたい方と譲って欲しい方へつなぐ。

|      |   |             |
|------|---|-------------|
| 利用状況 | 譲りたい方 27人<br>つなげた件数 30件<br>物件 シルバーカー、各種杖、介護仕様のベッド | 譲ってほしい方 31人 |
|------|---|-------------|

【年度別数】

|       | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 譲渡希望者 | 12人   | 11人   | 19人   | 15人   | 27人   |
| 譲受希望者 | 13人   | 16人   | 20人   | 17人   | 31人   |
| 成立数   | 11件   | 16件   | 20件   | 14件   | 30件   |

(13) 高齢者世話付住宅生活援助員派遣

愛知県が設けている高齢者世話付住宅に居住する高齢者を対象に、生活援助員を派遣し、安否確認、生活上の相談及び関係機関への連絡等の生活支援を行う。

市委託事業

|      |   |
|------|---|
| 対象者  | 県営上野住宅に居住 12世帯13人<br>県営清水住宅に居住 23世帯25人<br>シティ高横須賀に居住 10世帯16人(令和5年6月～)<br>計 45世帯54人  |
| 派遣状況 | 生活援助員 各住宅1人<br>月曜日～金曜日の9時～正午(土・日、年末年始は派遣しない)<br>援助員は県営住宅に設けられている相談室に常駐。   |
| 事業内容 | ○安否確認件数 上野住宅 1,813件<br>清水住宅 3,469件<br>シティ高横須賀1,788件<br>例 ・外出する姿を見かけた<br>・対象者が相談室を訪れた<br>・訪問した<br>・隣近所の方から聞き取りをした<br>○相談件数 上野住宅3件 清水住宅0件<br>シティ高横須賀8件<br>例 ・将来への不安の相談<br>・防犯上の不安の相談<br>・体調管理について話をした<br>○緊急時の対応 上野住宅3件 清水住宅1件<br>シティ高横須賀0件 |

|  |  |
|--|--|
|  | <p>例 ・緊急搬送の連絡<br/>・警報が鳴った時の対応</p> <p>○関係機関への連絡件数 上野住宅9件 清水住宅15件<br/>シティ高横須賀10件</p> <p>例 ・騒音被害の話は自治会長へつないだ<br/>・介護の話は高齢者相談支援センターへつないだ</p> <p>○一時的な家事支援等 上野住宅30件 清水住宅0件<br/>シティ高横須賀8件</p> <p>例 ・ゴミ出しの手伝い</p> |
|--|--|

**(14) ダイヤモンド婚者・金婚者を祝う会開催事業**

結婚60年、結婚50年のご夫妻を招いてお祝いする会。令和5年度は、東海市民体育館が施設工事のため、会場を東海市芸術劇場へ変更し、午前と午後の2部制で開催した。 市委託事業

|      |  |
|------|--|
| 開催状況 | <p>実施日 令和5年11月10日(金)</p> <p>場 所 東海市芸術劇場 多目的ホール 他</p> <p>参加者</p> <p>ダイヤモンド婚者：78組(内、出席者 47組90人)</p> <p>金 婚 者：68組(内、出席者 45組88人)</p> |
|------|--|

**【年度別数】**

|         | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 |
|---------|-------|-------|-------|-------|-------|
| ダイヤモンド婚 | 51組   | 74組   | 87組   | 85組   | 78組   |
| 金 婚     | 86組   | 217組  | 178組  | 135組  | 68組   |

※令和2年度・3年度はコロナ感染症対応により式典開催中止

## 6 相談事業

### (1) 高齢者相談支援センター運営

介護保険法に基づく地域包括支援センター運営。知多北部広域連合委託事業

|               |  |
|---------------|--|
| 相談体制          | 2か所の拠点で実施<br>しあわせ村 荒尾町西廻間2-1<br>加木屋デイサービスセンター内 加木屋町南鹿持27-1                               |
| 相談状況          | 相談件数 19,724件   |
| 事例検討会         | 第1回 6月13日 参加者42人<br>第2回 1月18日 参加者29人   |
| 地域ケア会議        | 15回開催（個別：5回、自立支援：10回）<br>ケースの問題解決、支援のネットワーク構築や地域課題について検討し、地域課題を抽出・解決に向け開催した。             |
| 出前講座          | 19回開催<br>内容 認知症理解、介護保険制度周知、介護方法等<br>対象 町内会・自治会、シニアクラブ、ふれあいサロン等                           |
| 介護教室          | 1月に1回開催 初心者のための介護教室  |
| 介護予防支援        | 要支援1、2の方及び基本チェックリスト該当者に対し、ケアプランを作成した。<br>プラン作成数 9,304件（うち委託7,950件）                       |
| 地域づくりへの取り組み   | 支援が必要な高齢者を早期に相談に結びつけるため、5地区の民生・児童委員と情報交換（3地区書面）をした。<br>地域支えあい団体の話し合いに参加するなど地域活動との連携を図った。 |
| 地域包括ケアシステムの推進 | 医療と介護の連携、生活支援との連携、障がいのある方を含めた複合課題への取り組みを進め、市の地域包括ケアシステム推進計画の推進に取り組んだ。                    |

#### 【年度別数】

|                   | 令和元年度              | 令和2年度              | 令和3年度              | 令和4年度              | 令和5年度              |
|-------------------|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|
| 相談件数              | 16,188件            | 17,911件            | 16,838件            | 17,680件            | 19,724件            |
| 介護保険プラン<br>(委託件数) | 4,886件<br>(4,543件) | 5,089件<br>(4,755件) | 5,226件<br>(4,741件) | 5,352件<br>(4,858件) | 5,872件<br>(5,220件) |
| 総合事業プラン<br>(委託件数) | 4,324件<br>(3,833件) | 3,814件<br>(3,394件) | 3,584件<br>(2,299件) | 3,281件<br>(2,659件) | 3,432件<br>(2,730件) |

### (2) 認知症相談

認知症のある方が、意思を尊重され住み慣れた地域で暮らし続けるための支援  
市委託事業

|   |  |
|---|--|
| <p>認知症初期集中支援</p>                                | <p>認知症が疑われる方、認知症と診断された方を対象に6か月間、医師を含めた支援チームが集中的に支援を行う。</p> <p>支援件数 17件 うち新規11件</p> <p>チーム員会議 月1回</p> <p>チーム員 医師、ケアマネジャー、介護事業所<br/>認知症認定看護師、高齢者相談支援センター職員</p> <p>○年2回開催の市認知症初期集中支援チーム検討委員会へ参加</p> <p>○認知症地域支援推進員との連携<br/>会議に参加し、認知症の方への資源等の情報提供や支援対象者の家族に対し、カフェやプログラムを紹介。</p>   |
| <p>認知症総合支援<br/>(認知症地域支援・ケア向上、サポーター活動・地域づくり)</p> | <p>○認知症サポーター養成講座、出前講座開催<br/>17回開催 参加者 延べ646人<br/>講座開催場所 学校、企業、団体等</p> <p>○認知症サポーターフォローアップ講座<br/>3回開催 参加者 延べ46人</p> <p>○地域包括ケアシステム認知症部会の運営<br/>3回実施<br/>啓発方法、移動や就労における支援について検討</p> <p>○オレンジカフェの開催<br/>アピタ荒尾店 毎月1回 12回開催<br/>参加者 延べ175人<br/>協力者 延べ138人</p> <p>○つどいの場「みかんの花」の開催<br/>しあわせ村<br/>月1回 参加者 延べ153人<br/>協力者 延べ161人<br/>ファミリーユ太田川(5月～)<br/>月1回 参加者 延べ84人<br/>協力者 延べ70人</p> <p>○絵本読み聞かせボランティア<br/>定例会<br/>月1回 延べ81人<br/>ケアラズカフェ読み聞かせ<br/>月1回 参加者 延べ105人<br/>協力者 延べ56人<br/>レモンの樹東海読み聞かせ</p> |

|  |  |
|--|--|
|  | <p>全5回 参加者 延べ88人<br/> 協力者 延べ30人</p> <p>○地域で支えあう認知症ボランティア塾の開催<br/> 全3回 参加者 延べ11人</p> <p>○認知症サポーターフォローアップ講座開催<br/> 全3回 参加者 延べ46人</p> <p>○認知症スクリーニング・相談会<br/> 3か所で実施 参加者 延べ51人</p> <p>○チームオレンジ定例会<br/> 地域サポーター12回 延べ174人<br/> 企業サポーター12回 延べ 56人</p> |
|--|--|

### (3) 困窮者支援(貸付、給付、食糧支援)

経済的に困窮している方への貸付での生活支援を行う。また、貸付を手続きされた方で希望者に食糧の交付を行う。

|                    |   |
|--------------------|---|
| 県社協の貸付事業           | <p>「生活福祉資金」利用状況<br/> 相談件数 214件<br/> 緊急小口資金 1件<br/> 教育支援資金 2件</p> <p>※コロナ特例貸付は令和4年9月末で終了</p>   |
| 市社協の貸付事業           | <p>「生活応急貸付金」(10万円上限) 38件<br/> 生活保護を申請し決定までの生活費がない方等への貸付<br/> (生活保護申請から決定まで2週間かかるもの)</p> <p>貸付調査委員会の開催 2回開催</p>  |
| 給付事業               | <p>電車賃がない方への扶助 一律500円 扶助件数0件</p>  |
| 食糧支援<br>(ここなパントリー) | <p>ここなパントリー<br/> 感染症の影響により収入減となり生活福祉資金の貸付を申請した方や、ひとり親や子育て世帯で希望される世帯への食糧支援。</p> <p>配布実績 延べ40世帯 297回<br/> 食糧寄附 1,712 kg (しあわせ村) 382 kg (地域イベント)<br/> 548 kg (回収BOX) 131 kg (ファミリーマート)</p> <p>フードドライブ<br/> フードロス等を考える機会として、住民の近くである市民館、公民館等で生活相談窓口も兼ねて実施。</p> <p>相談者 59人<br/> 参加人数 延べ1,618人 協力者 273人</p> |



【年度別数】貸付

|      | 令和元年度 | 令和2年度  | 令和3年度  | 令和4年度 | 令和5年度 |
|------|-------|--------|--------|-------|-------|
| 相談件数 | 72件   | 1,636件 | 1,547件 | 527件  | 214件  |
| ※1   | 43件   | 38件    | 39件    | 26件   | 38件   |
| ※2   | 1件    | 3件     | 3件     | 5件    | 3件    |
| ※3   | 4件    | 345件   | 196件   | 71件   | —     |
| ※4   | —     | 93件    | 256件   | 37件   | —     |

※1 生活応急資金貸付件数 ※2 生活福祉資金貸付件数  
 ※3 コロナ特例貸付緊急小口件数 ※4 コロナ特例貸付総合支援件数  
 ※令和4年9月末でコロナ特例貸付終了

【年度別数】ここなパントリー

|      | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度    | 令和4年度   | 令和5年度   |
|------|-------|-------|----------|---------|---------|
| 配布世帯 | —     | 101世帯 | 670世帯    | 86世帯    | 40世帯    |
| 延べ回数 | —     | 130回  | 679回     | 191回    | 297回    |
| 食糧寄附 | —     | 測定なし  | 10,513kg | 3,307kg | 2,642kg |

※令和2年12月より事業開始  
 ※令和4年9月末でコロナ特例貸付終了

(4) 総合的な権利擁護(日常生活自立支援事業)

判断能力が不十分な認知症の方、知的障がいのある方、精神障がいのある方等の権利が守られるよう日常生活の支援を行う。

|      |   |
|------|---|
| 利用状況 | 利用者 30人 (うち新規7人) 契約終了4人<br>内訳 高齢者 16人 令和4年度13人<br>知的障がい 7人 令和4年度 5人<br>精神障がい 7人 令和4年度 8人<br>内容 日常的金銭管理、書類預かり、関係機関との連絡調整等<br>専門員と生活支援員で対応<br>利用料 有料 例 訪問1回1,200円<br>生活保護世帯は月250円 |
|------|---|

【年度別数】

|      | 令和元年度         | 令和2年度         | 令和3年度         | 令和4年度          | 令和5年度         |
|------|---------------|---------------|---------------|----------------|---------------|
| 利用人数 | 12人<br>(新規2人) | 14人<br>(新規2人) | 13人<br>(新規3人) | 26人<br>(新規17人) | 30人<br>(新規7人) |

(5) ふくしの相談窓口 (地域福祉サービスセンター事業)

「どこに相談したらいいか分からない」などの総合相談(ふくしの相談窓口)

|       |   |
|-------|---|
| 相談件数  | 相談件数 2, 119件<br>内容 医療のこと 2件<br>介護のこと 9件<br>生活のこと 49件<br>金銭管理のこと 2, 079件<br>その他 611件 ※重複あり           |
| 他機関連携 | 地域包括ケアシステムの生活支援体制整備等協議会<br>精神保健福祉サポート会議、成年後見利用促進会議<br>認知症買物セーフティネット実行委員会<br>東海市障害者自立支援協議会、各機関の事例検討会 |

【年度別数】相談、見守り訪問

|                | 令和元年度          | 令和2年度          | 令和3年度          | 令和4年度            | 令和5年度            |
|----------------|----------------|----------------|----------------|------------------|------------------|
| 訪問件数<br>(うち不在) | 612件<br>(167件) | 667件<br>(223件) | 638件<br>(148件) | 1,316件<br>(280件) | 1,323件<br>(280件) |
| 電話件数           | 133件           | 121件           | 276件           | 988件             | 1,470件           |
| 面談件数           | 78件            | 67件            | 182件           | 242件             | 237件             |

(6) ひきこもり支援(ほっとプラザ)

ひきこもりの方と家族、不登校の方と家族等との相談や居場所の提供支援。

|       |  |
|-------|--|
| 相談    | 相談実人数 191人<br>相談延べ件数 661件<br>相談日 毎週火曜日～土曜日<br>場所 ほっとプラザ(尾張横須賀駅前の「まなぶん」2階)    |
| 常設居場所 | 利用実人数 51人<br>利用延べ人数 1,873人   |
| 家族会   | 5回開催<br>参加実人数 19人<br>参加延べ人数 33人<br>内容 ひきこもり支援実践者による相談会や学習会                   |
| 就労支援  | 就労準備・体験プログラム<br>プログラム内容：職場見学、就労カウンセリング同行、就労体験、内職等<br>参加実人数 21人 参加延べ人数 1,211人 |
| 学習支援  | 生活習慣から勉強に至るまでのサポート<br>参加実人数 24人 参加延べ人数 422人                                  |
| 講演会   | 「それぞれの立場からひきこもりを考える」<br>実施日 9月30日<br>講師 安藤佳珠子 氏<br>桑原貴子氏、桑原瞭氏<br>参加者数 34人    |

【年度別数】

|                  | 令和元年度         | 令和2年度         | 令和3年度           | 令和4年度           | 令和5年度           |
|------------------|---------------|---------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| 相談実人数<br>(延べ人数)  | 76人<br>(415件) | 69人<br>(317件) | 71人<br>(384件)   | 152人<br>(671件)  | 191人<br>(661件)  |
| 居場所実人数<br>(延べ人数) | 66人<br>(876人) | 54人<br>(732人) | 89人<br>(1,358人) | 88人<br>(2,436人) | 51人<br>(1,873人) |

## 7 福祉サービス事業

### (1) 居宅介護支援事業(ケアマネ事業)

利用者や家族に対し介護保険法令の趣旨に沿って、居宅サービス計画を作成するとともに、指定居宅サービス等の提供が確保されるようサービス事業者との連絡調整その他の便宜を図る。

|      |  |        |        |        |
|------|--|--------|--------|--------|
| 提供体制 | 2か所の拠点で実施<br>しあわせ村 荒尾町西廻間2-1<br>加木屋デイサービスセンター内 加木屋町南鹿持27-1 |        |        |        |
| 実績   |  | しあわせ村  | 加木屋    | 計      |
|      | 介護ケアプラン作成件数  | 1,842件 | 1,274件 | 3,116件 |
|      | 予防ケアプラン作成件数  | 547件   | 348件   | 895件   |
|      | 訪問調査件数   | 73件    | 102件   | 175件   |

#### 【年度別数】 しあわせ村 (ケアプラン作成件数)

|    | 令和元年度  | 令和2年度  | 令和3年度  | 令和4年度  | 令和5年度  |
|----|--------|--------|--------|--------|--------|
| 介護 | 1,790件 | 1,928件 | 1,820件 | 1,914件 | 1,842件 |
| 予防 | 574件   | 481件   | 474件   | 436件   | 547件   |
| 計  | 2,364件 | 2,409件 | 2,294件 | 2,350件 | 2,389件 |

#### 【年度別数】 加木屋 (ケアプラン作成件数)

|    | 令和元年度  | 令和2年度  | 令和3年度  | 令和4年度  | 令和5年度  |
|----|--------|--------|--------|--------|--------|
| 介護 | 1,892件 | 1,759件 | 1,654件 | 1,290件 | 1,274件 |
| 予防 | 678件   | 624件   | 532件   | 368件   | 348件   |
| 計  | 2,570件 | 2,383件 | 2,186件 | 1,658件 | 1,622件 |

### (2) 訪問介護事業(ヘルパー事業)、障害福祉サービス事業

要介護状態または要支援状態にある高齢者、障がい者に対し、身体介護、生活援助等のサービス提供をする。

|      |   |
|------|---|
| 利用状況 | ○居宅介護<br>高齢者 30人、延べ4,943回利用<br>障がい者29人、延べ2,119回利用 |
|------|---|

#### 【年度別数】 高齢者サービス提供回数

| 令和元年度  | 令和2年度  | 令和3年度  | 令和4年度  | 令和5年度  |
|--------|--------|--------|--------|--------|
| 7,197回 | 6,511回 | 5,701回 | 5,467回 | 4,943回 |

【年度別数】 障がい者サービス提供回数

| 令和元年度  | 令和2年度  | 令和3年度  | 令和4年度  | 令和5年度  |
|--------|--------|--------|--------|--------|
| 3,982回 | 3,571回 | 3,188回 | 2,491回 | 2,119回 |

(3) 通所介護事業(デイサービス事業)

利用者に送迎、入浴、食事の提供、個別機能訓練、レクリエーションを提供する。

市からの指定管理事業

|        |   |        |         |  |
|--------|---|--------|---------|--|
| 提供体制   | 2か所で実施<br>しあわせ村 荒尾町西廻間2-1<br>加木屋デイサービスセンター内 加木屋町南鹿持27-1 |        |         |  |
| 見 功    | しあわせ村   | 加木屋    | 計       |  |
| 延べ利用者数 | 5,690人  | 5,928人 | 11,618人 |  |
| 1日利用平均 | 18.5人   | 19.3人  | 18.9人   |  |

【年度別数】 延べ利用者数

|       | 令和元年度   | 令和2年度   | 令和3年度   | 令和4年度   | 令和5年度   |
|-------|---------|---------|---------|---------|---------|
| しあわせ村 | 6,645人  | 7,407人  | 8,008人  | 7,929人  | 5,690人  |
| 加木屋   | 8,757人  | 7,278人  | 7,171人  | 6,187人  | 5,928人  |
| 計     | 15,402人 | 14,685人 | 15,179人 | 14,116人 | 11,618人 |

※令和5年度は、令和6年度に向けてデイサービスを一本化することに伴い、事前に利用者を調整したため利用者が減少。

(4) 障害者地域デイサービス事業

身体障がい者に対して入浴、食事の提供、創作活動、機能訓練、介護方法の指導、社会適応訓練、レクリエーション等を提供する。

|      |                    |      |  |  |
|------|--------------------|------|--|--|
| 提供体制 | しあわせ村デイサービスセンターで提供 |      |  |  |
| 実 績  | 延べ利用者数             | 552人 |  |  |
|      | 1日利用平均             | 2.2人 |  |  |

【年度別数】 延べ利用者数

| 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 |
|-------|-------|-------|-------|-------|
| 403人  | 459人  | 421人  | 526人  | 552人  |

## (5) 有償福祉サービス事業

介護保険及び障害福祉サービスの利用者に対し、制度上利用対象外援助内容（院内介助・大掃除等）について契約の上サービスを提供する。

|          |         |        |
|----------|---------|--------|
| 家事援助サービス | 延べ利用者数  | 45人    |
|          | 延べ利用時間数 | 22.5時間 |
| ※令和4年度   |         |        |
|          | 延べ利用者数  | 63人    |
|          | 延べ利用時間数 | 42時間   |
| 院内介助サービス | 延べ利用者数  | 27人    |
|          | 延べ利用時間数 | 32時間   |
| ※令和4年度   |         |        |
|          | 延べ利用者数  | 71人    |
|          | 延べ利用時間数 | 69時間   |

※令和5年度は、利用者が施設入所等したため利用者が減少。

## (6) 訪問援助員派遣

ひとり暮らし高齢者と子どもを養育している家庭（早期からの虐待予防が必要な状況の家庭）に対し、訪問し生活を支援する。 市委託事業

|                       |   |
|-----------------------|---|
| ひとり暮らし高齢者等<br>訪問援助員派遣 | 利用者はいなかった。<br>市の派遣決定を受けて訪問支援を行うもので、<br>市の決定者がいなかった。 |
| 養育支援                  | 延べ利用者36人<br>市からの依頼により、年間37.5時間のサービス<br>を提供。         |

### 【年度別数】ひとり暮らし高齢者等訪問援助員派遣

| 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 |
|-------|-------|-------|-------|
| 0人    | 0人    | 0人    | 0人    |

### 【年度別数】養育支援

| 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 |
|-------|-------|-------|-------|
| 0人    | 13人   | 33人   | 36人   |

※養育支援は、年々利用者が増加。

## (7) 配食サービス(障がい者、高齢者)

調理が困難な高齢者や障がい者等に食事を提供し、健康の維持増進を図るとともに、訪問することで利用者の安否確認・状況確認を行う。

また、配食弁当を教材として、栄養改善を図り低栄養及びフレイル等の予防を行い高齢者等の健康推進を行う。 市委託事業

|          |  |
|----------|--|
| 利用状況     | <p>○東海市配食サービス事業の実施<br/> 市で利用決定された方が対象<br/> 高齢者 356人 88,504食(1日244食程)<br/> 障がい者 15人 1,809食(1日 5食程)<br/> ※参考 4年度 高齢者 337人 80,921食<br/> 障がい者 8人 1,847食<br/> 利用者負担 1食 480円 低所得者は300円<br/> 配食日は1月1日～3日を除く毎日</p> <p>○健康支援型配食サービスの実施 (令和5年7月から開始)<br/> 通いの場型利用実績<br/> 664食 (配食事業者: (株) サカモト乳販)<br/> 利用者負担 1食 480円<br/> 短期集中型利用実績 (令和5年11月から開始)<br/> 51食 (配食事業者: (株) ミライデアル・宅配クック123)<br/> 利用者負担 1食 480円 低所得者は300円</p> |
| 弁当の選択    | <p>3業者から選択<br/> 弁当の献立は利用の前月に管理栄養士が栄養価を確認した</p>   |
| 利用者の状況確認 | <p>配食時に安否確認ができなかったケースは、なかった。<br/> 関係機関や配食事業者と連携を図ることができた。<br/> 今年度から開始した健康支援型配食サービスは、市の担当者から好評と感想をいただいた。</p>   |

